

秦野市公共施設再配置計画推進会議開催結果

会議名	<input checked="" type="checkbox"/> 令和 7 年度 第 1 回 本部会 <input type="checkbox"/> 令和 年度 第 回 <input type="checkbox"/> 令和 年度 第 回		
	開催日時 令和 8 年 1 月 29 日 (木) 午後 1 時 30 分 ~ 午後 3 時 10 分		
	開催場所 3 A 会議室		
出席者	石原副市長 (総括責任者)	高橋副市長	佐藤教育長
	政策部長	総務部長	くらし安心部長
	文化スポーツ部長	福祉部長	こども健康部長
	教育部長	※教育総務課学校整備推進担当課長	※生涯学習課課長代理
		※は説明員	
	事務局 行政経営課長 行政経営課課長代理		
議 題	1 公共施設再配置計画第 2 期基本計画後期実行プラン (案) について		
	2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について		
	3 大根中学校区学校整備構想 (案) について		
	4 その他		
配付資料	資料 1 公共施設再配置計画第 2 期基本計画後期実行プラン (案) について		
	資料 2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について		
	資料 3 大根中学校区学校整備構想 (案) について		
会 議 概 要			
1 公共施設再配置計画第 2 期基本計画後期実行プラン (案) について			
資料 1 に基づき、事務局から説明			
<p>① それぞれの施設の方向性が相互に大きく影響するので、学校の整備時期を目安に各施設の方向性を整理の上、公共施設マネジメントの立場から全体像を示してもらいたい (こども健康部長)。</p> <p>→ 学校頼みではなく、各所管部局が方向性を考えた上で、全体のコントロールをしながら進めていきたいと考えている (事務局)。</p>			
2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について			
資料 2 に基づき、生涯学習課課長代理から説明			
<p>② 建替期間中の代替施設として、他の公民館と児童館を挙げているが、貸館機能がある保健福祉センターを最優先にした方がよいのではないかと (福祉部長)。</p> <p>→ 保健福祉センター空調の改修工事に干渉しないのであれば、優先的に案内する (生涯学習課課長代理)。</p>			
3 大根中学校区学校整備構想 (案) について			
資料 3 に基づき、学校整備推進担当課長から説明			
<p>③ 広畑小学校は、大規模地震発生時の一次避難所になっており、なくなると大根小中学校まで歩くこととなるが、体育館 (広畑小) だけ残すこともあり得るのか (くらし安心部長)。</p> <p>→ 選択肢の一つとしては考えられる (事務局)。</p> <p>⇒ 神奈川県が昨年 3 月に公表した被害想定では、新たな大根小中学校のみでも容量的には賅えるが、その地域から防災拠点がなくなることについて、不安の声が上がると思うので、その解決に向けた議論を進めていきたい (くらし安心部長)。</p>			
<p>④ 整備工程について、3 つのパターンを想定している。防災部局の視点から、震災を想定した中で、どのパターンがよいのか、今後、意見をもらいたい (教育部長)。</p>			
<p>⑤ 最初に要望した全体像 (本資料の①) は、④のようなことで、広畑地区の防災拠点のあり方も含め、プロジェクトチームとしては、それぞれが意見を出して、それを全体としてどうしたらよいかを議論していくべきだ (こども健康部長)。</p>			

⑥ 今後のスケジュールとして、令和9年度に基本設計、令和10年度に実施設計を予定している。今秋の令和9年度予算編成時期には、基本設計の委託料を計上するため、公民館やその他機能をどの程度の規模で含めていくかを整理してもらいたい（学校整備推進担当課長）。

3 その他

特になし

備考